



## 佐倉南高校の再編について①（令和2年度入学生用）

### ◆ 佐倉南高校が、三部制定時制高校になるって本当ですか？

- 本校は、3年後の令和4（2022）年度から年次進行で、三部制の高校（単位制、普通科で、午前部、午後部、夜間部の三部からなる定時制課程）に移行します（県立学校改革推進プラン、第4次実施プログラムによる）。
- 新たな学校づくりにおいても、地域のニーズに応え、これまで同様、魅力と活力のある落ち着いた教育環境を目指してまいります。

### ◆ 令和2年度入学生（現在の中3生）の入試はどうなりますか？

- 令和2（2019）年度入学生については、在学3年間を通して、現在の在校生と同じ全日制普通科の教育課程で学びます。
- なお、令和3（2021）年度入学生（現在の中2生）まで、全日制（卒業まで全日制の課程で学びます。）の募集を続けます。

### ◆ 今後、三部制定時制高校になることで、全日制での学びに影響がありますか。

- 令和2年（2020）及び令和3（2021）年度入学生は、下級生に三部制定時制の生徒が入学しますが、教育課程は別であり、三部制の生徒と一緒に授業を受けることはありません。なお、行事や部活動は、合同での活動を考えています。
- 三部制移行後も、落ち着いた学びを継承する体制づくりに努めてまいります。

### ◆ 三部制に移行後の部活動はどうなりますか？

- 三部制移行後の数年間は、全日制の上級生と三部制定時制の下級生が、同一チームを組むことを想定しています。高体連、高野連とも、全定のチームが日常的に同一活動をしている場合、全日制の大会に出場ができるとしています。
- 三部制になっても、他校に比べ敷地も広く、独立の野球グラウンド等恵まれた環境にある本校では、部活動の活動時間と場所の確保はでき、午前部の生徒を中心に、全日制の大会を目指した活動も可能と考えています。三部制高校の場合、高体連、高野連とも、全日制と定時制通信制のどちらかの大会を選んで出ることができます。